



日本初！東南アジア主要 8 言語完全対応
訪日外国人観光客向け秋葉原紹介サイト『Akihabara List』をリリース

東南アジア言語の翻訳と、現地市場向けのウェブマーケティングのシステム・ノウハウを提供するサイトエンジン株式会社(本社:東京都台東区 代表取締役:毛塚智彦、以下「サイトエンジン」<http://www.siteengine.co.jp/>)は、2014年10月22日より、東南アジア主要8言語に対応した秋葉原観光地紹介サイト「Akihabara List(アキハバラ・リスト)」(<http://akihabaralist.com>)を公開する事を決定致しました。

【サイト概要】

■ 「Akihabara List」の特徴：

- ・ 訪日東南アジア人観光客向けに特化した、対応言語数日本一の秋葉原紹介サイトです。英語の他、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、クメール語、ビルマ語、タガログ語、マレー語の東南アジア全8言語に完全対応しております。
- ・ 東南アジア出身の弊社外国籍スタッフが、それぞれ母国語対応のサイトを担当しております。
- ・ 秋葉原に店舗を構える、11社の広報担当者様にご協力頂きました。

■ コンテンツについて：

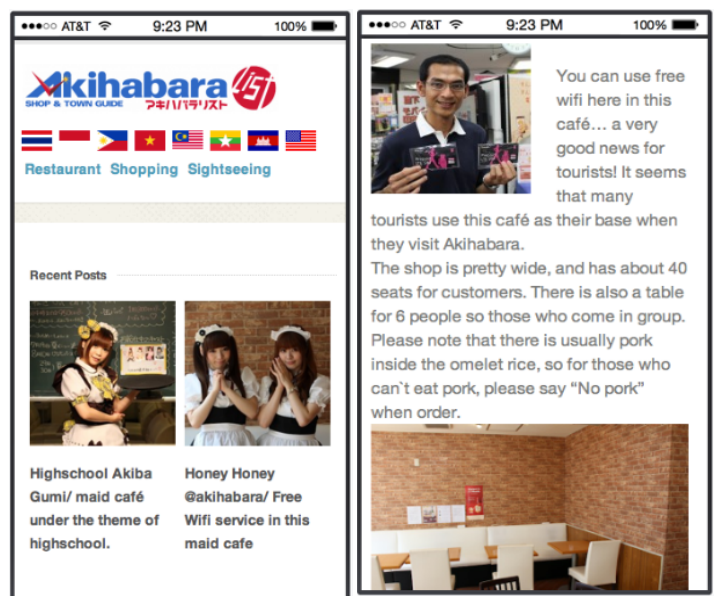
飲食店・家電量販店・免税店などの店舗情報を随時掲載しております。Akihabara List 読者限定のクーポンも多数掲載。イベント情報や交通情報など、観光客に役立つ情報も今後掲載予定です。

■ 公開日： 2014年10月23日



■ サイト URL:

- 英語: <http://akihabaralist.com>
 タイ語: <http://akihabaralist.com/th>
 ビルマ語: <http://akihabaralist.com/my>
 マレー語: <http://akihabaralist.com/ms>
 ベトナム語: <http://akihabaralist.com/vn>
 クメール語: <http://akihabaralist.com/kh>
 タガログ語: <http://akihabaralist.com/ph>
 インドネシア語: <http://akihabaralist.com/id>



Facebook ページ(英語のみ): <https://www.facebook.com/akihabaralist>

* スマホ版サイトイメージ

【サイト公開の背景】

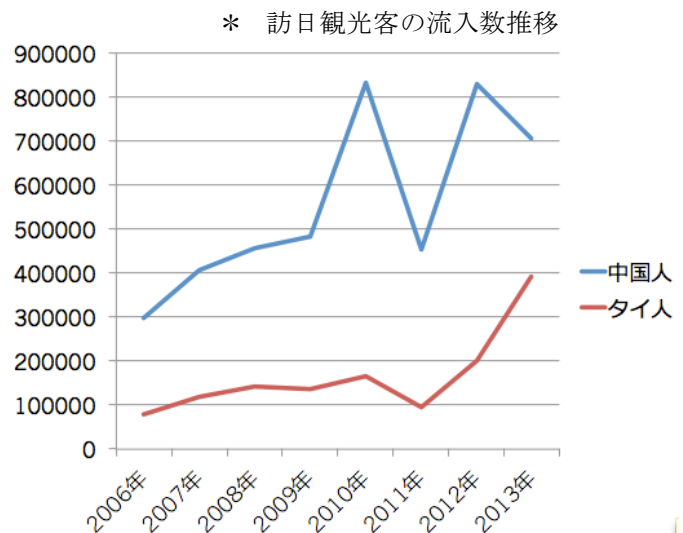
サイトエンジン株式会社は、2020年の東京オリンピックに向け東南アジア人観光客誘致が必要であると考え、東南アジア8言語でのスマートフォン対応秋葉原紹介サイト「Akihabara List」をリリースする事と致しました。以下は訪日東南アジア人観光客の情報です。

(1) 東南アジアからの訪日観光客数の増加

2013年の訪日タイ人観光客へのビザ免除を皮切りに、東南アジアからの訪日観光客数は年々増加しています。タイを例に挙げると、2013年の国籍別年間訪日観光客数は392,856人で第6位です。

1月の月間観光客数を比較すると、2013年の11,398人から2014年には22,513と、前年比で2倍近くのペースで増加しています。

([出所]日本政府観光局)



(2) 東南アジア人の英語話者数

現地語の他に英語を公用語とするフィリピンや一部の高学歴者を除き、東南アジアでは英語の取得率が低い傾向にあります。その為、英語による対応だけでは東南アジア人観光客にとって不十分です。

また、英語を理解していても、インターネット検索をかけ情報を収集する際に利用される言語は、現地語が一般的です。

■ 会社概要

社名: サイトエンジン株式会社 (Siteengine Inc.)

本社所在地: 東京都台東区台東 1-9-4 片岡ビル 4F

設立: 2008年8月

資本金: 500万円

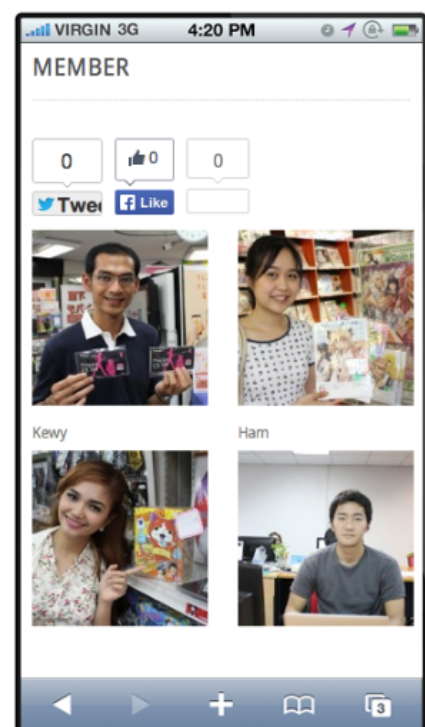
代表者名: 代表取締役 毛塚智彦

■ リリースに関する問い合わせ先

サイトエンジン株式会社 広報担当: 加藤

Email: pr@siteengine.co.jp

TEL: 03-3834-2528



* 制作チーム
(タイ/ミャンマー/フィリピンほか多数)